

問合せ 健康福祉課 ☎66·3111 健康担当134·135 福祉担当124·128 介護保険担当133 地域包括支援センター132

### 障害者相談支援事業

#### 〇フレンドリー

障がい者総合支援センター「フレンドリー」では、在宅で身体障害・知的障害のある方や、その家族が困っていることの相 談を、コーディネータがお受けしています。

また、栄養士・理学療法士・言語聴覚士等による専門相談などを行っています。相談は全て無料です。秘密は厳守しますの で、お気軽にお電話ください。

●月~金…午前9時~午後5時

後5時 ■休業日…士・日・祝・年末年始 問合せ 身体障がい関係 フレンドリー(カナの会) ☎22・7785 問合せ 知的障がい関係 フレンドリー(清心会) ☎21・7171(

₩22 · 7055 **☎**21·7171(#) **™**24·9963

○アクセス (精神障がい関係)

「アクセス」は、精神に障がいを持ちながら在宅で生活されている方や、その家族が困っていることの相談を、コーディネー 夕がお受けしています。相談は全て無料です。秘密は厳守しますので、お気軽にお電話ください。

●月~金…午前9時~午後5時

■休業日…土・日・祝・年末年始

問合せ アクセス **☎**24·1025 **胍**24·1026

○キャップ (秩父障がい者就労支援センター)

秩父障がい者就労支援センター「キャップ」は、障がいのある方が安心して働けるよう、就職や職場実習に関する相談、就 職後の支援など、さまざまな支援を行っている、障がい者の就労支援事業所です。お気軽にご相談ください。

●月~金…午前9時~午後5時

■休業日…土・日・祝・年末年始 問合せ キャップ ☎21·7171 M24·9963

## 「手話奉仕員養成研修 基礎編」

聴覚や音声、言語機能に障がいのある方の社会参加を支援する手話奉仕員の養成講座を開催します。

●日 時:8月28日例~12月9日月 おおむね毎週月、水曜日

午後1時30分~3時30分(全25回)

●場 所:秩父市歴史文化伝承館ほか

●定 昌:40名

●対象者: 秩父郡市内に居住または通勤・通学する者(中学生以上)で、手話奉仕員養成研修入門編に相当する講座を修了した者。

●参加費:受講料は無料(ただしテキストをお持ちでない方はテキスト代3,240円のみ個人負担)

●申込み:8月5日 同までに健康福祉課福祉担当へ

●内容:手話での会話をするための手話文法や聴覚障害者の理解などを学びます。

※前年度までに開催した「手話奉仕員養成研修 入門編」も修了していることで、手話奉仕員養成研修の全課程を修了することになります。

問合せ 健康福祉課福祉担当 ☎66・3111 内線124

# 蚊 に 注 意!

これから蚊が発生する季節を迎えます。ウイルスなどの病原体に感染した人や動物の血を吸った蚊に刺されることで、さま ざまな感染症にかかる恐れがあります。

予防には、蚊を増やさない、蚊に刺されないことが重要です。

●蚊を増やさない

古タイヤやバケツ、植木鉢の受け皿に溜まった雨水など、ボウフラ(蚊の幼虫)が発生しやすい小さな水たまりをなくす。 また、蚊のすみかとなる藪や雑草を減らす。

●蚊に刺されない

網戸や蚊取り線香などで家の中に蚊を侵入させない。蚊が家の中に侵入した場合は、スプレータイプの殺虫剤などで直ち に駆除する。外出時は肌の露出を抑え、虫除けスプレーを使う。海外へ渡航する際は、事前に現地での流行状況を把握し、 流行地への渡航はやむを得ない場合を除き控える。

※蚊の活動は概ね10月下旬頃で終息します。これらの対策は10月下旬頃までを目安に行いましょう。

**問合せ** 健康福祉課健康担当 **☎**66·3111 内線134、135

#### 生相 更 談

身体障害者の更生援護にあたり専門的な知識・技術を必要 とする相談及び指導を実施しています。また、補装具の処方 及び適合判定、施設入所の判定、その他医療相談を無料で受 診できます。

受けたい方は予約が必要ですので、早めに健康福祉課福祉 担当へご連絡ください。

(手足・体の障害の相談)

• 7月 8日月 熊谷児童相談所

• 8月27日(火) 秩父福祉事務所

問合せ 健康福祉課福祉担当 ☎66・3111

内線128

#### 熱中症にご注意ください!

これからの季節、気温と湿度の上昇により、熱中症にかか る方が増えてきます。熱中症を予防するために、次の5つの ポイントに気を付けましょう。

- ① エアコンを上手に活用する
- ② 暑くなる日は特に注意する
- ③ のどが渇く前に水分補給をする
- ④「おかしい!?」と思ったら病院へ
- ⑤ 周りの人にも気配りを

徐々に暑さに体を慣らして、快適な夏を過ごしましょう。

問合せ 健康福祉課健康担当 **☎**66·3111 内線135